

『7月末を目途に高齢者に対するワクチン接種  
を完了する』

『1日100万回のワクチン接種を目指す』  
(菅総理大臣)

- 東京都医師会は、新型コロナウイルス感染症対策の極めて有効な対策としてのワクチン接種を全力で進めます
- 7月末の接種完了、1日100万回のワクチン接種、ともに全ての関係者、行政、接種対象者の協力と理解、何よりも強い意思があれば実現不可能ではないと考えます
- そのために、各関係団体と高齢者等の接種対象者に次のことをお願いいたします

# 地区医師会・会員へ

- 医療従事者等の優先接種をまず完了し、医療関係者等が感染を心配することなく、高齢者接種に専念できる環境を
- 地域行政と十分な協議を重ね、地域の医療資源を十分に活用
- 集団接種に加え、対象者の健康管理をしている“かかりつけ医”での接種（個別接種）の更なる拡充を検討
- 予約方法、ワクチンの分配・配送が極めて重要なミッション  
地域の実情にあった方法を行政が確立できるよう協力
- 個別接種の場合、ワクチンタイムなどの専用の時間設定等も検討を

## 区市町村・都へ

- それぞれの地域の医療資源の活用が原則（地域以外からの調達も、全都的な“医療資源の取り合い”になる）
- そのためには、地区医師会を始めとする地域の医療関係団体と十分に緊密な協議をし接種体制を構築
- 予約・ワクチン分配と配送が重要な律速段階となるので、地域の実情に合わせた方法を確立
- 接種対象者に対して、明確な見通しと具体的な方法等きめ細かい情報提供を頻回に
- 医療関係者がワクチン接種に専念できる環境を十分に確保

# 高齢者等接種対象者の方々へ

- ワクチンは、新型コロナウイルス感染症に対する最も有効な対策です。ぜひ接種することをご検討ください
- ワクチンは必ず接種できます。焦ることなく、感染予防を継続し、接種の順番をお待ちください
- 変異株に対してもワクチンは有効です
- 可能な地域では、かかりつけ医で接種することが円滑です
- 集団接種の場合でも、地域の医師会・行政等が万全の体制にあたりますので、ご安心ください
- ワクチン接種後も基本的な感染症予防（三密を避ける、マスク、手洗い等）は継続してください

# 高齢者に向けたワクチンの供給状況

	第1～4クール	第5クール	第6クール	第7クール	第8クール
出荷日	4/5の週から 5/3の週	5/10の週 5/17の週	5/24の週 5/31の週	6/7の週 6/14の週	6/21の週 6/28の週
都への出荷量	<b>580 箱</b> 約28万人分	<b>2,064 箱</b> 約121万人分	<b>1,519 箱</b> 約89万人分	<b>1,253 箱 (予定)</b> 約73万人分	
カバー率 (累計)					
都	約9.1%	約47.9%	約76.4%	-	-
全国	約9.3%	約35.3%	約61.3%	-	-

- 第6クールまでのワクチン供給で、都内高齢者人口（311万人）の**約76.4%をカバーする量(2回接種換算)を各区市町村に配分**
- 国は、6月末までに、すべての高齢者が2回の接種できる数量のワクチンを供給予定